



沼津西ロータリークラブ週報



2007 ～2008年度
第 17 卷 33 号
2008年3月2日

ロータリーは分かちあいの心

● クラブテーマ ●
心、豊かに活動奉仕

■■ 本日のプログラム ■■
静岡第3分区IM 富士宮RC

例会場：ブケ東海 例会日：毎週木曜日
(12:30点鐘) 第三木曜日：18:30

事務局●TEL&FAX 055-967-2152
事務担当者●川口恵美
Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 797 例会 会長挨拶◆◆

IM報告

渡辺 亀一

今年のIMは、「富士山を世界文化遺産に」を掲げて行われました。開会点鐘に続き国歌・ロータリーソングの替わりに特別として、富士山を斉唱しました。「あたまを雲の上に出し 四方の山を見下ろして かみなりさまを下に見て 富士は日本一の山」と子供のころを思い出して懐かしく歌いました。

今年度当分区において、ご逝去された3名の物故会員に、黙祷を捧げご冥福をお祈りした後に開会の言葉となりました。

平成23年に富士山を世界文化遺産に登録を目指し、あらゆる方面で活動が続けられていることから、IMのテーマを富士山の恵み「分かちあいの心」からサブテーマを「情熱と行動、今こそ富士山を世界文化遺産にしよう」と致して、力強く開会宣言を述べられました。新入会員の紹介・青少年交換学生紹介などを交えて、第一本会議が終わりました。

会場にはミニギャラリーが設けてあり、平成19年度NHK富士山写真入賞作品が春夏秋冬の写真に分け、60枚ほど展示されてIMテーマにふさわしい雰囲気醸し出していました。また、ホストクラブの要望にあった、各クラブの会長による富士山に対する思いを色紙に掲げ、クラブ活動の紹介もしていました。私は色紙に「無」と記し、若き日

に富士山で体験した感動を綴ってみました。天を突き青空と、雄大な姿は、空なる心境に導かれる思いでありました。

基調講演は、元文部科学大臣の遠山敦子氏が「富士山世界文化遺産について」の題材で講演されました。世界文化遺産登録をするための富士山構成資産について、歴史、文化、信仰、自然についてお話しされました。また、静岡25、山梨36、両県の資産候補のうち富士宮市にある構成資産候補の紹介が御座いました。その代表とも言われる富士山浅間大社、怜人会の皆様による「雅楽と舞楽」を演じて頂きました。

第二本会議に入り、ガバナーの講評に続きまして、次期ガバナー補佐、柿田川ロータリークラブの勝亦 守さんの紹介、そして次期IMホストクラブ会長、村田信一さんの受託挨拶で閉会となりました。

懇親会も、ホストクラブの寸劇に会場が沸きました。役者さんには、いつもながら感心させられます。IMは富士山一色でしたが、楽しい時間を過ごした1日でした。

3月のプログラム

798回	12:30	会員卓話・大久保豊和君
3月13日(木)		プログラム委員会 理事会
3月20日(木)		祝日休会
799回	12:30	PETS報告 次期会長・幹事
3月27日(木)		

会 長	渡辺 亀一	幹 事	植松 正
会報委員長	宮島賢次	編 集 者	西島邦彦

出席委員会報告

★出席報告（会員総数25名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
797 回	25 名	12 名	-	48.00 %
795 回	25 名	18 名	3名	84.00 %

●欠席者(13名)

久松 但、井上武雄、宮口雅仁、名古屋輔、西島邦彦、西山幸三郎、大村保二、大久保豊和、坂部利夫、芹澤貞治、杉山壽章、鈴木良則、土佐通孝

●他クラブへの出席者

芹澤和子（3/2 沼津柿田川RC）

静岡第3分区
木内久仁彦ガバナー補佐挨拶



遠山敦子
元文部科学大臣
基調講演

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①御殿場ロータリークラブ

3月20日（木） 休会

②三島南ロータリークラブ

3月07日（金）→9日（日）春の家族会
箱根の里（記念植樹）

4月06日（日）→4日（金）通常例会（夜間）
年間予定では、家族会でした。



浅間大社伶人会
「雅楽と舞楽」



2. 報告・連絡事項

①本日の例会はIMです。参加の皆様ご苦労さまです。

②次週の例会後理事会があります。理事ならびにプログラム委員長は宜しくお願いします。



懇親会 富士宮RC番 山本官介

IM風景



富士宮RC

指出昌秀IM実行委員長開会のことば

参加者集合写真



沼津西ロータリークラブ週報



2007 ～2008年度
第 17 巻 34 号
2008年3月2日

ロータリーは分かちあいの心

● クラブテーマ ●

心、豊かに活動奉仕

■■ 本日のプログラム ■■

会員卓話・大久保豊和君

例会場：ブケ東海
(12:30点鐘)

例会日：毎週木曜日
第三木曜日：18:30

事務局●TEL&FAX 055-967-2152

事務担当者●川口恵美

Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 798 例会 会長挨拶◆◆

皆様こんにちは、先週はI.M.に振り替えられたために、当例会場は2週間ぶりで御座います。またI.M.には日曜日にもかかわらず、ご参加をいただきありがとうございます御座いました。これで今年度の地区及び分区の行事がほとんど終わりました。残すは新旧合同の会長幹事会です。昨年はこの会で、重圧による益々の緊張で不安だけが先行しておりましたけれども、今年は、新の皆様には申し訳御座いませんが、慰労会のつもりで参加出来ますように残りの任期に勤めたいと思っております。

さて、話は変わりますが、昨年の債券売買高が初めて1京（けい）円を突破した新聞記事が御座いました。1京は兆の1万倍ですが、国の借金が1千兆円に達しようといわれる時代ですので、驚くこともなかろうかと思えます。逆に1京円の経済が展開する時代が来れば、千兆など1年の税収で返済出来るかもしれません。

数の単位で、兆以上は使われることは無いであろうと思っていましたが、債券市場の拡大に弾みがついて実現した訳であります。円の単位では、京の先が使われるとは思いませんが、コンピューターの記憶容量に使われるメガ・キガ・その先にはテラ・ペタ・エクサ・ゼタ・ヨタ、このような数を表す単位が、情報産業の進歩によっては、現われるかもしれません。ちなみに、兆の上の単位を挙げて見ますと京、垓（がい） 秭（じ） 溝（こう） 澗（かん） 正（せい） 載（さい） 極（ごく）この先は、經典の文句になるようで

御座います。実際に仏教に由来するものが沢山あるようです。

ご承知のように、メートル法でメガは（10⁶）100万倍、キガは（10⁹）10億倍、テラは（10¹²）1兆倍、ヨタは（10²⁴）ここまで数えてきますと、京、垓を超え1秭の世界になる訳ですが、この世界まで来ると、多細胞生物である我々人体の60兆個からなる細胞の数をはるかに超える事になります。再生医学で注目を集めておりますが、近い将来、我々の脳細胞に取って代わる電子頭脳が出現するかもしれません。

3月のプログラム

3月20日(木)	祝日休会
799回	12:30 PETS報告 次期会長・幹事
3月27日(木)	

4月のプログラム

800回	18:30 ブケ東海 800回記念
4月 3日(木)	(花見家族) 例会 夜間例会
801回	12:30 ブケ東海 外部卓話
4月10日(木)	積 惟貞様(沼津RC) 広報・雑誌委員会 理事会
802回	18:30 ブケ東海 会員卓話・佐野
4月17日(木)	稔君 プログラム委員会 夜間例会
803回	12:30 原町商工会議所 鯉の放流
4月24日(木)	社会奉仕委員会 移動例会

会 長	渡辺 亀一	幹 事	植松 正
会報委員長	宮島 賢次	編 集 者	西島 邦彦

出席委員会報告

★出席報告（会員総数25名）

例 会	会員数	出席数	MU	出席率
798 回	25 名	23 名	-	92.00 %
796 回	25 名	21 名	2名	92.00 %

●欠席者(2名)

坂部利夫、宮口雅仁

●他クラブへの出席者

杉山 了 (3/5 三島RC)

●スマイル報告

1. 芹澤和子：誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 後藤 昭：妻の誕生日のお祝いありがとうございます。
3. 大村保二：所用につき、早退させていただきます。
4. 鈴木博行：所用につき、早退させていただきます。
5. 久松 但：所用につき、早退させていただきます。
6. 佐野 稔：所用につき、早退させていただきます。
7. 名古屋良輔：救急委員会出席の為、早退します。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①三島西ロータリークラブ

3月20日（木）祝日休会

②三島ロータリークラブ

3月19日（水）夜間例会

於：三島グランドホテル

③富士宮ロータリークラブ

3月31日（月）→30日（日）観桜例会

4月21日（月）→20日（日）近江八幡交歓例会

4月28日（月）夜間例会

2. 報告・連絡事項

①ガバナー事務所より、月信第9号最終ページ訃報のお名前が間違っておりましたので、訂正させていただきます。

長泉RC 柏木和美様 →長泉RC 柏木忠夫様です。

②RI第2620地区静岡第3分区 木内久仁彦ガバナー補佐より、「IMのご臨席のお礼」が届いております。

③本日は例会後理事会があります。理事、プログラム委員長ならびに親睦委員長は宜しくお願いします。

④次週例会は祝日休会となっておりますが、沼津柿田川RCと合同コンペが企画されております。参加者の皆様宜しくお願いします。

理事会報告

1. 協議事項

①4月のプログラム

プログラム委員長 土佐通孝君

- ・プログラム委員会の原案どおりとする。

②800回記念例会について

親睦委員長 杉山壽章君

- ・開催日時等 4月3日（木） 18:30～21:00
ブケ東海

【予 算】

収入：会費（会員24名）×5,000円＝120,000円
会費（夫人6名）×3,000円＝18,000円
食事代より24名×1,800円＝43,200円
親睦委員会より＝76,600円
プログラム委員会より＝50,000円
計 307,800円

支出：飲食代 34名×7,000円＝227,800円
余興（演奏者3名）＝60,000円
雑費＝20,000円
計 307,800円

③交換留学生のホストファミリー提供について要請ある件

- ・5月について、鈴木泰次君が引き受ける旨、沼津RCに回答する。

④メーキャップ旅行検討の件

国際奉仕委員長 本村文一君

- ・以下の理由により計画を中止する。
イ. 日程の都合によりメーキャップにならない。
ロ. アンケートの結果、参加者が少数である（参加8名、日程変更なら可3名、不参加13名）

以上、①～④を一括承認する。

安全衛生活動について

大久保豊和君



住友金属鉱山グループのなかで労働災害が多いと悪評だったエヌ・イーケムキャット（株）沼津事業所を2004年に預かった。多発の原因は主に次のようなことだった。

1. 増産に続く増産で、経験の浅い従業員の急増と現場監督者の質・量不足
2. 生産に追われ続けてきたことにより、安全管理体制、教育の置き去り
3. 不安全行動に繋がり易い設備
これらの全てに対応すべく、対策は以下の全面展開を粘り強く実施してきた。
1. 管理監督者の育成・補強（「巡視＝巡思」教育など）、新人に対するセーフティペアレント制度や従業員全員の個別安全指導網の構築
2. マネジメントシステム（OSHMS）の導入とリスクアセスメントの励行
3. 設備本質安全：設備によって危険をゼロにする
4. 「安全第一」の風土醸成（5S活動の徹底的展開）

その結果、2004年から2007年の災害件数は、6件、2件、1件、0件と減少してきた。確実に力は上がってきているが、まだまだ、緩みは禁物と思っている。

昨年6月に続き2度目の編集作業です。不慣れな為、委員長始め会報委員の皆様には大変ご迷惑をお掛けしています。何卒ご指導下さいますようお願いいたします。

最近、黄砂による健康被害を報じる番組を見ました。中国大陸の砂漠地帯で巻き上げられ偏西風に乗って中国の工業地帯の煙霧（スモッグ）を通過する際に、大気汚染物質（硫黄酸化物、窒素酸化物、水銀などの重金属など）を吸着し、健康に悪影響を与える汚染物質に変身して日本に飛来することをしきりに強調していました。前々回の甲府シティ RC 後藤様による卓話に強く結びつくと同時に砂漠への植林が素晴らしい活動だと改めて思いました。





沼津西ロータリークラブ週報



2007 ～2008年度
第 17 卷 35 号
2008年3月27日

ロータリーは分かちあいの心

● クラブテーマ ●

心、豊かに活動奉仕

■■ 本日のプログラム ■■

PETS報告 鈴木 泰次 次期会長

例会場：ブケ東海
(12:30点鐘)

例会日：毎週木曜日
第三木曜日：18:30

事務局●TEL&FAX 055-967-2152

事務担当者●川口恵美

Eメール●numawestrc@ny.thn.ne.jp

◆◆第 799 例会 会長挨拶◆◆

渡辺 亀一会長

皆様こんにちは、3月は識字率向上月間です。日本では、ほぼ100%の識字率ですので、あまり身近に意識することも無く、私たちは関心を払わないのが実情ではないかと思えます。クラブの活動にも全く取り上げられたことが御座いません。しかし、この識字率向上は、ロータリー誌で紹介される発展途上国の現状をみますと、ポリオに向けたロータリーの情熱が必要ではないかと思う次第です。

発展途上の国や地域には、様々な社会環境の中に存在しています。飢餓や貧困であったり、内戦によるテロに脅かされたりしている所もあります。トルコの東部地域では、テロリズムに学校が破壊されたり、教師が殺害されたりした記事も御座いました。このような事で識字率向上運動は、間接的にテロとの戦いであると述べておられます。

非識字者を生み出す背景には、内戦、宗教、自然災害など地域によってさまざまですが、これと言った産業も無く、わずかの農業だけの生活では学校に行きたくても行く事が出来ない、このように貧困との連鎖で非識字状況が生み出されていることも大きな原因でもあるようです。RIの識字率向上運動は「貧困の連鎖」を断ち切ることを直接の目的にしています。ノートや鉛筆の支援も大切なことですが、学べる環境を支援できることが最も重要であるのではないかと思う次第です。そうなりますと小クラブ単一で行うことよりも、分區

の複数クラブまたは、地区のプログラムに上げて行うことが、より効果的な支援が実行できるような気がします。

今月のロータリー誌に、甲府城北RCのラオスでの活動が掲載されていました。日本民際交流センターという所が仲介役となって、ラオスで取り組んできた事業をいろいろ紹介しております。その中で注目したものが、キノコや野菜の栽培、また、カエルやナマズの養殖、こうした指導を行うことで、やがては村の現金収入に繋がることを期待して活動をしている様子でした。RIの目的は「貧困の連鎖」を断ち切ることでありますので、その成果を期待しております。

4月のプログラム

800回	18:30	ブケ東海	800回記念
4月 3日(木)		(花見家族) 例会	夜間例会
801回	12:30	ブケ東海	外部卓話
4月10日(木)		積 惟貞様 (沼津RC)	
		広報・雑誌委員会	理事会
802回	18:30	ブケ東海	会員卓話
4月17日(木)		佐野 稔君	プログラム委員会
			夜間例会
803回	12:30	原町商工会議所	鯉の放流
4月24日(木)		社会奉仕委員会	移動例会

●ビジター

1. 清 マキ様：沼津RC

会 長	渡辺亀一	幹 事	植松 正
会報委員長	宮島賢次	編 集 者	西島邦彦

出席委員会報告

★出席報告（会員総数25名）

例会	会員数	出席数	MU	出席率
799 回	25 名	25 名	-	80.00 %
797 回	25 名	12 名	3名	60.00 %

●欠席者(5名)

久松 但、西山幸三郎、坂部利夫、杉山 了
鈴木良則

●他クラブへの出席者

井上武雄（3/15 米山梅吉記念館）
芹澤貞治（3/17 沼津柿田川RC）
杉山 了（3/19 長泉RC）
鈴木泰次、久松 但（3/23 PETS）
鈴木良則（3/25 沼津北RC）

●スマイル報告

1. 後藤 昭：誕生日のお祝いありがとうございます。
2. 杉山壽章：妻の誕生日のお祝いありがとうございます。
3. 大村保二：結婚記念日のお祝いありがとうございます。
4. 佐野 稔：会議の為、早退させていただきます。
5. 名古屋良輔：柿田川クラブとの合同コンペ、植松幹事御苦勞でした。取ったことのないニアピンを嵐のおかげで2つ取りました。次回は、台風の時に、お願いします。

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①吉原ロータリークラブ

4月10日（木）祝寿の会

於：伊豆長岡 小松家 八の坊 18:00

②富士宮西ロータリークラブ

4月11日（金）→12日（土）

岡谷エコーRCとの合同例会 於：楽山やすだ

③静岡南ロータリークラブ

4月01日（火）お花見例会 18時 於：浮月

メイクアップ11:30～12:30

於：中島屋八幡ガーデンズの2階ロビー

4月29日（火）休例会

メイクアップは行いません。

④沼津柿田川ロータリークラブ

4月07日（月）→10日（水）

花見例会 18:30点鐘

⑤長泉ロータリークラブ

4月02日（水）特別休会

4月09日（水）3クラブ合同例会

於：御殿場高原ホテル 点鐘 18:30

4月23日（水）米山梅吉記念館清掃

点鐘 7:00

⑥裾野ロータリークラブ

4月11日（金）→9日（水）観桜会 合同例会

⑦三島ロータリークラブ

4月02日（水）お花見例会

裾野ひょうたん寿司

4月09日（水）→11日（金）

三島南RCとの合同例会

於：三島グランドホテル

4月30日（水）特別休会

⑧伊豆中央ロータリークラブ

4月01日（火）→05日（土）

相模原西RCとの合同例会 於：箱根

4月29日（火）祝日休会

卓 話

PETS報告

次期会長 鈴木泰次君



いよいよ次年度の準備が本格的に始まりました。今回研修セミナーに参加してみると、やはり会長の責務の重さをヒシヒシと感じます。次期のことは、今まであまり考えていませんでしたが研修に参加して、意義あるクラブ運営をしていくことの重大さを強く感じました。今回のセミナーの要点をお伝えしたいと思います。

13時30分道部ガバナーの点鐘により始まりまし
た。その後、道部ガバナーの挨拶、牧田静二ガバ
ナーエレクトの挨拶がありました。

牧田ガバナーエレクトの挨拶は、李 東建次期
R I 会長のテーマ『夢をかたちに』についてのお話
があり、なかでも「今、全世界で避けられるはず
の原因（疾病、飢餓等）で命を落とす5歳未満の
子供が毎日3万人を超えている。こうした子供た
ちに光を当て子供たちの夢をかたちにすることを
ロータリーの使命としたい。」それと同じく、水
保全、保険と飢餓救済、識字率の向上が、李 東
建次期R I 会長の強調事項であるとのお話でし
た。

牧田ガバナーエレクトは、「今、日本のロータ
リークラブは大変厳しい、むずかしい問題を抱え
ています。それは、会員の減少と高齢化の問題で
す。」と話されました。

したがって、「会員の増強は最大の目標である
こと。また、国際ロータリーが進めている事業に
積極的に参加協力すること。並びにクラブ運営に
おいて、楽しいクラブ運営を行う。ただこの楽し
いというのは、おもしろ、おかしくという意味で
はなく、時間とお金を掛けただけの意味のあるメ
リットのあるものでなければならない。」以上強
く強調されていました。

4月20日には、地区協議会が行われます。そこ
ではまた詳しく、お話を聞くことが出来るものと
思います。

最後になりましたが次年度、皆様方のご協力と
ご指導を宜しくお願いいたします。

編集後記

2月のC P I が10年ぶりに1%台の高い伸びを記
録し、4月1日から輸入小麦の政府売渡価格の30%
引き上げ、農家からの生乳の買取価格の30年ぶり
引き上げ等、いよいよ「値上げの春」が本格化し
ます。また、原油価格も1バレル＝100ドルを挟ん
で歴史的 high が続いています。飲食業界を取り巻
く環境は非常に厳しいものがあり、価格転嫁をす
る店が沢山でてくると予想させます。少しでも企
業努力をして吸収する努力をすると共に奉仕の理
想を掲げていきたいと思います。本年度2回目の
編集作業もなんとか終わりました。ありがとうございます